

## □ 要請番号 (JL30617A07)

募集終了



| 国名   | 職種コード 職種   | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次              |
|------|------------|------|------|----|------|-------------------|
| ボリビア | B131 廃棄物処理 |      | 個別   | 新規 | 2年   | ・ 2017/3 ・ 2018/1 |

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

環境・水省

## 2) 配属機関名 (日本語)

タリハ市衛生公社

## 3) 任地 (タリハ市) JICA事務所の所在地 (ラパス市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機で約 1.5 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

1995年に設立されたタリハ市役所が運営する衛生公社で、市内の廃棄物回収、処理、道路の清掃などを行っている。職員数300名(清掃、ごみ回収などの人員を含む)で年間予算は800万ドル(人件費含む)。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

タリハ市は近年まで分別収集を行っておらず、資源の有効利用が出来ていなかった。そこで、2014年1月より分別収集を開始することを決定し、これまでにコンポストセンター、分別用の回収車を整備している。また、2016年の末を完成予定として、分別センターをごみ処分場の敷地内に建設中である。こうして、ごみの中でも全体の約50%強を占める生ごみを堆肥化し、また、それ以外の資源ごみ(びん、かん、紙、PETボトル)は回収業者へ販売する計画である。しかしながら、これらは現在進行中のプロジェクトで、専門的な知識に基づいた運営が出来ていないのが現状である。また、ごみ処理場に関しても適切な処理が出来ておらず、処理場の運営や浸出水に対する処理が適切になされていない。ごみ処理の問題については長期的視点の支援が必要となること、前回派遣に続き、今般二度目のボランティア要請に至った。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 配属先職員に対し、ごみ処理施設および最終処分場の管理運営に関するアドバイスや改善提案を行う。
2. 配属先職員に対し、分別センターの運営やコンポストセンターでのコンポスト作成に関するアドバイスを行う。
3. 配属先が実施するごみの分別に関する住民への啓発活動の実施を支援する。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、パソコン、プリンタ、スキャナ

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

カウンターパート3名

公社取締役(50代、男性)

職員(40代、男性、業務経験16年)

職員(30代、女性、業務経験3年)

## 5) 活動使用言語

スペイン語

## 6) 生活使用言語

スペイン語

## 7) 選考指定言語

## 【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：CPが廃棄物処理課課長のため

### 任地での乗物利用の必要性

不要

## 【地域概況】

[気候]：（温暖湿潤気候） 気温：（5～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

## 【特記事項】